

加藤 幹
知的基盤総合センター・特任教授（常勤）

【研究】

- 1 特許無効審判における請求人適格の審理について研究を行い、論文としてまとめ、発表した（パテント 72 巻 7 号 81 頁）。
- 2 特許法についての学説の動向を分析し、記事としてまとめ、発表した（『年報知的財産法 2019-2020』118 頁（日本評論社，2019 年 12 月））。
- 3 発明の進歩性の判断における効果の位置付けについて研究を行い、論文としてまとめ、投稿した。
- 4 茶園成樹編『意匠法 第 2 版』（有斐閣，2020 年出版予定）の「第 6 章 意匠登録出願手続」及び「第 8 章 審判制度」を執筆した。
- 5 茶園成樹編『知的財産法入門 第 3 版』（有斐閣，2020 年出版予定）の「Unit4 特許法(3)-発明者・冒認出願・職務発明」及び「Unit5 特許法(4)-出願，審査・審判」を執筆した。

【教育】

- 1 法学研究科「特許法 1」（4 単位）を担当した。必要に応じて技術的・法律的専門事項を丁寧に説明するように努めた。
- 2 全学共通教育科目「法学の考え方」（2 単位）、「知的財産モラル」（2 単位）を担当した。特許製品の実物を回覧したり、受講カードに記載された質問について次回の講義で解説を行ったり、小テスト実施直後にテストの問題解説を行ったりするように努めた。
- 3 基礎工学部、理学部、基礎工学研究科、理学研究科、情報科学研究科、薬学研究科、医学系研究科保健学専攻において、科目の一部として知的財産に関する講義を担当した。知的財産制度の社会的意義や科学技術との関わり合いを丁寧に説明するように努めた。

【管理運営】

- 1 知的基盤総合センターの研究企画委員会、財務委員会及び知的教育推進委員会の各委員長として、それぞれ所定の業務を遂行した。

【社会貢献】

- 1 学外における委員会等
 - (1) 知的財産大学院協議会 理事（2018 年 4 月～）
- 2 学外における講演・講師等
 - (1) 信州大学大学院経済・社会政策科学研究科「知財戦略」（2 単位）講師（2019 年 4 月～5 月）
 - (2) 奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科「知的財産権」（2 単位）講師（2019

年 9 月)

- (3) 特許庁平成 31 年度審査官補コース研修「特許審査の概要」講師 (2019 年 4 月)
- (4) 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校「ビジネスマネジメント II」特別講義講師 (2019 年 10 月)
- (5) 大阪信愛学院高等学校生を対象とした模擬講義「便利で豊かな暮らしをもたらす知的財産」講師 (2019 年 10 月)
- (6) 大阪大学 21 世紀懐徳堂 i-spot 講座「やっていいマネ・わるいマネ」講師 (2019 年 8 月)

3 その他

- (1) 工業所有権協力センター大学知財活動助成事業「特許情報を活用した医看工芸連携活動の促進と、大学教職員等への知的財産情報検索研修プログラム開発」(2018 年 6 月～2019 年 3 月) 協力
- (2) 大阪教育大学教員免許状更新講習「著作権を含む知的財産を学んで、教育に活かしてみませんか」(2019 年 8 月) 協力